

## 素敵な作品ができました ～剣崎小学校で海藻おしば教室開催～

11月2日（月）、剣崎小学校の4,5,6年生43名が、海藻おしば教室に参加しました。

実際の作業の前に、DVD「ようこそ海の森へ」を見て、海藻の果たしている重要な役割について学習しました。子どもたちは、海藻の森が「生き物を育てるすみか、ゆりかご」になっていること、また、「海をきれいにする」働きをしていることを学びました。地元の劔崎沖の映像が出てきた時は、食い入るように見つめていました。



続いて、海藻おしばづくりの作業に移りました。台紙となるはがきを水に浸し、その上に海藻を、つまようじなどで丁寧に広げていきます。各自が思い思いのデザインを考え、素敵な作品ができました。作品は、1週間後くらいに、乾燥、パウチされて学校に届くそうです。

参加児童は、全員、お土産の海藻のしおりをいただきました。（左の写真）

日本海洋レジャー安全・振興協会や海藻おしば協会の皆さん、ご指導ありがとうございました。



## SDGsについて その7 “企業の環境問題に対する取組を紹介”

### ① お菓子のパッケージにもこんな工夫が

人気のお菓子「コアラのマーチ」にはエコな工夫がいっぱいです。製品の包材に一部再生プラスチックを使用、また、9割以上が古紙を原料とするコートボール紙を取り入れています。さらに、製品輸送用の段ボールの重量を40%軽くして、輸送トラックの燃料を削減しているそうです。

また、世界の20か国以上で販売されているコアラのマーチすべてのパッケージに「オーストラリア・コアラ基金」のロゴマークをプリントして、コアラの保護活動のPRをしています。



### ② アルミニウムってすごくエコ

UACJのR&Dセンターの宮崎悟さんによれば、アルミニウムのエコな特性の第一は「軽くて強い」こと。重さは鉄や銅と比べて約3分の1なので、自動車の車体に使うと、燃料エネルギーが少なく省エネにつながります。もう一つの特性は「リサイクルしやすい」ことです。アルミニウムは低い温度で溶けるので、ボーキサイトから作るのに比べると、再加工に必要なエネルギーは約30分の1ほどです。「自販機やコンビニでアルミ缶の飲み物を意識して買う、というのも立派なエコ活動と言えるそうです。

みうら学・海洋教育に関するお問い合わせは、

学校教育課まで 882-1111（内線428）